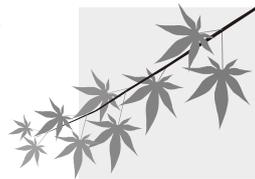


富士河口湖町 第8回文化祭

《11月2日(水)～4日(金)》

出展作品大募集!



【一般の部】

部門	募集内容等
美術の部	題は自由、1人1点、10号以内(額装に限る)。
写真の部	題は自由、1人1点、4つ切り以上全紙まで。
文芸の部	題は自由、短歌・俳句・川柳は1人2首(句)以内。 随筆・詩は原稿用紙2枚程度で1人1篇。
書道の部	書体は自由、1人1点、半切以下、表装又は仮巻きのこと。
手芸の部	ローケツ染め、刺繍、編み物、リボンフラワー、粘土、木目込人形、パッチワーク等、1人1点。
工芸の部	陶芸、木彫、竹細工等の工芸、染色1人1点。
拓本・写経の部	題は自由、1人1点。
華道の部	生花、投入花、盛花、1人1点。
芸能の部	芸能一般

【園児・児童・生徒の部】(学校・保育所等を通じて募集します。)

部門	募集内容等
美術の部	題は自由、8つ切り、縦横自由、画材自由(小中学生は額縁無し、平面に限る)。
書道の部	小学生は楷書(1、2年生は硬筆)、中学生は行書、1人1点、半紙縦書き、作品に学校名、学年、氏名を記入。(手本は後日、学校へお届けします。)

【搬入・締切】**文芸の部** 10月14日(金) 午後1時～午後4時までに
中央公民館へお持ち下さい。

その他の部門 10月21日(金)～22日(土) 両日とも午前10時から昼12時、午後1時から午後4時までの間に勝山ふれあいセンターへ搬入してください。

【搬出】11月4日(金) 午後1時から

文化の日「11月3日(木・祝)」の主な日程 《場所 勝山ふれあいセンター》

<p>記念式典 午前9時～午前10時30分</p> <p>記念講演 午前10時40分～午前11時40分 講師：車いすのサッカー監督 羽中田昌氏 演題：「サッカーからの贈り物」 プロサッカー史上初の車いすの監督。 全国大会常連のエースストライカーで 高校サッカー界のスーパーヒーロー。</p> <p>展示発表 午前9時～午後4時</p>	<p>お茶席 午前11時45分～午後3時 第1席 茶室 薄茶席(瓢箪)席主 裏千家 第2席 2階大広間～立札席(点茶台)席主 有楽流</p> <p>憩いの広場 午前11時45分～完売まで ※うどん、もろこしだんごなど販売</p> <p>芸能発表 正午～午後4時30分</p>
--	--

◎フリーマーケット出店希望者の方は文化振興局72-5588(ステラシアター内)までご連絡ください。

皆様のご来場をお待ちしています!

町の文化財紹介

富士河口湖古の小徑

石和陣屋と谷村陣屋間の交通路

●はじめに

秋元氏が川越に国替になった後、郡内は柳沢吉保を経て正徳三年(一七一三)に幕府直轄領となり、現都留簡易裁判所の場所に谷村陣屋が設立され、郡内の統治を担うことになりました。一方国中も、吉保の子吉里が大和郡山に国替になった享保九年(一七二四)に直轄領となり、現石和南小学校にあった石和陣屋は幕府管轄の陣屋になりました。なお、谷村陣屋は出張陣屋として位置づけられており、特に江戸期後半は専ら石和陣屋の出張陣屋でありました。従って、谷村陣屋には通常代官は赴任しておらず、時折石和陣屋の代官が諸村見廻りという形で、谷村陣屋をはじめ郡内を訪れるというのが当時の状況でありました。

ところで、代官の見廻りや兩陣屋間の事務連絡等の公用のため、兩陣屋間の往来にはどの道が利用されたのでしょうか。今号ではこの問題を代官の往来に絞って検討してみたいと思います。

●甲州道中から近ヶ坂道

利用した一つの道に近ヶ坂道があります。近ヶ坂道は谷村と甲府方面を結ぶ最短の道で、谷村から初狩に通じています。私はこの道の存在を「金井夫銭」と書かれた古文書(写真1)で知りました。「金井夫銭」を調べてみると以下のことが分かりました。「金井」は村の名前で、勝山城の西北方、桂川の左岸に位置する小村であります。近ヶ坂道の起点に位置しています。そのため金井村は

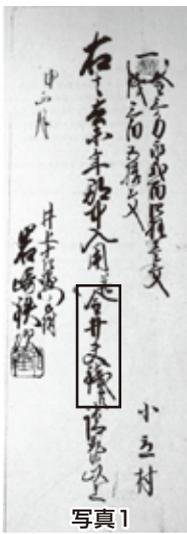


写真1

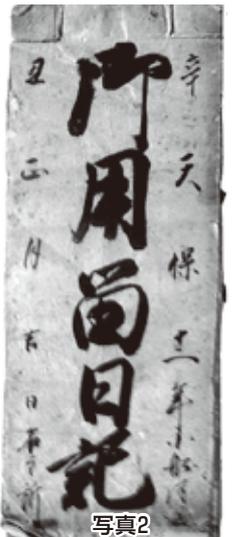


写真2

代官の通行をはじめ、兩陣屋間の事務連絡等のための往来が多く、村はその度に継送りの負担を強いられました。この金井村の負担を軽減しようと明和三年(一七六六)に郡内諸村が金銭面で援助することになり、考案されたのが「金井夫銭」でした。その内容は毎年金井村の継送りに要した経費を計算して、各村は所定の割合でそれを負担するというものです。金井村の負担がそれ程大きかったわけで、そのことは金井村を通る公用の往来がいかに頻繁であったかを物語っているわけです。

●御坂峠越えの鎌倉往還

このように私は「金井夫銭」を通して石和陣屋と谷村陣屋間の交通路として近ヶ坂道が大いに利用されていたことを知ったのですが、外の道は利用されなかったのでしょうか。

実は御坂峠を越える鎌倉往還も利用されていたことを、私は最近当町の(※)古文書で確認することが出来ました。以下、それについて述べてみたいと思います。

鎌倉往還が利用されたことを確認した古文書は、当町の井出與五右衛門家文書の「御用留日記」(写真2)(町教委「富士河口湖町古文書目録第二集」資料番号：支配19・33-34)と「御用留」(同50)であります。この「御用留日記」と「御用留」は天保十二年(一八四

一)正月〜天保十五年二月迄の約三年間と文久二(一八六二)年正月〜文久三年六月迄の一年半の記録であります。「御用留」は領主からの触書や廻状を備忘のために書留めた地方帳簿ですが、この中に谷村・石和間の代官の通行

に関する記録は七回記されており、その内容は表でご確認いただきたいと思えます。記録されている内容は全て「代官が通行するので、交通路に当たる諸村は人足や馬或いは昼食や宿泊に支障のないよう準備せよ。」と命じたもので、「先触」といわれるものです。実際の古文書の記録を天保十二年の先触で見ると、概略次のようになります。なお、この先触の日付は四月四日、発給者(差出人)は当時の石和代官篠本彦次郎の手代大越小右衛門です。

彦次郎儀、明後六日朝五時半時 石和陣屋出立、谷村陣屋迄 黒駒通り 人足十三人 馬一疋 乗物一挺、兩掛一荷、合羽駕籠二荷 長持一棹 駕籠一挺 休泊 昼上黒駒 泊川口村」

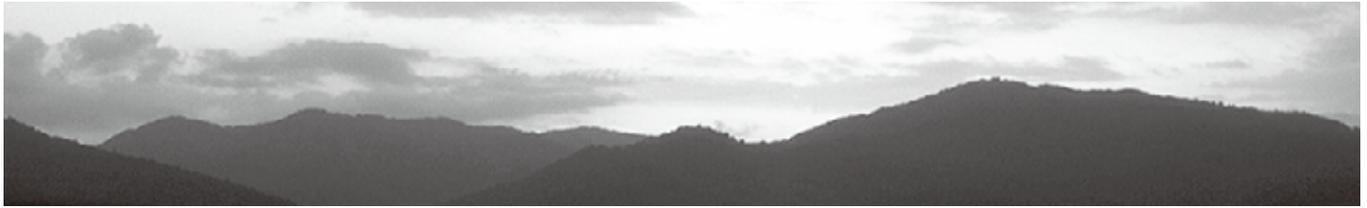
(意訳)「代官篠本彦次郎が明後四月六日朝九時に石和陣屋を出立し、黒駒經由で谷村陣屋迄行くので、乗物、兩掛、長持駕籠各一つと合羽駕籠二つを運搬する人足十三人と馬一匹を用意せよ。昼食休みは上黒駒、宿泊地は川口村の予定である。」

これらの記録から、石和陣屋と谷村陣屋間の代官の往来に御坂峠越えの鎌倉往還が利用されていたことが明らかになりました。同時に代官の廻村時の一行の人員や装備、昼休みや宿泊の場所、廻村の時期や頻度、目的なども知ることが出来ました。注目されるのは、「船津村二而者川口村迄乗船用意可被致置候」(天保十二年九月の先触)や「快晴二候ハ、川口より船津迄乗船二而相越候条(略)」(文久二年六月)と記録されていることで、河口湖の水運が代官廻村の交通路として利用されていた様子が伺えます。

(※)代官の鎌倉往還通行そのものの記録は『御坂峠資料編』にも掲載されています。

●往路・復路は別の道?

古文書を読んで気がつくのは、天保十二年四月の場合で言いますと、往路は御坂越えで谷村に行っていますが、谷村から石和



へ帰陣する際の先触が記録されていないという事です。このことは表の他の年にも言えることで、推測が許されるなら、代官の定例の郡内廻村は往路・復路は異なる道をとったのではないかと思われるのです。より広域の視察をするためにはその方が効率的であったようにも思われます。もともと私は近ヶ坂道をとった際の代官の廻村記録を見ていませんので、これはあくまでも推測の域を出ません。

石和代官の石和と谷村両陣屋間の往来に近ヶ坂道が利用されたことは先行研究で周知のことですが、井出家古文書等から御坂越えの鎌倉往還も利用されていたことがはっきりしました。終わりに、思いのままに関係古文書の閲覧をさせて頂いた井出家には心から御礼を申し上げます。

(文化財審議会 副会長 中村章彦)

表 御坂越の代官通行記録

発給日	出発日	代官名	出発地	目的地	一行人数	人足数	昼休み地	宿泊地	用務
天保 12・4・4	4・6	堀本彦次郎	石和陣屋	谷村陣屋	上下7人	13人	上黒駒	川口村	記なし
天保 12・9・4	9・6	堀本彦次郎	谷村陣屋	石和陣屋	記なし	9~11人	6日下吉田 7日藤野木	川口村	田方検見
天保 13・9・8	9・9	堀本彦次郎	下吉田村	石和陣屋	上下7人	9人	川口村	黒駒村	記なし
天保 13・12・7	12・8	佐々木道太郎	谷村陣屋	石和陣屋	上下8人	10人	8日上喜地 9日上黒駒	川口村	記なし
天保 14・9・1	9・3	佐々木道太郎	石和陣屋	谷村陣屋	上下7人	10人	3日藤野木 4日下吉田	川口村	記なし
文久 2・(5・30)	6・2	内海多次郎	石和陣屋	谷村陣屋	上下10人	14人	記なし	川口村	記なし
文久 2・9・4	9・6	内海多次郎	谷村陣屋	記なし	上下12人	12人	6日上喜地 7日藤野木	※	田方検見

注1: 文久2年の()は推定の日付 注2: ※には「6日舟津・川口 7日藤井(注: 甲州市勝和町)」と記されている。

『富士山世界文化遺産登録推進シンポジウム』開催

富士山世界文化遺産登録を目指すため、郷土の魅力や富士山の価値を再発見するなど、地域の理解を深めるシンポジウムを開催します。

- 日時 11月6日(日)午後1時受付
- 会場 富士河口湖町勝山ふれあいセンター さくやホール
- 内容

基調講演 テーマ「富士山は誰のものか
—世界遺産としての文化的景観の保存と管理について—」
講 師 山梨学院大学名誉教授 椎名 慎太郎 氏

パネルディスカッション

- コーディネーター 山梨学院大学教授 今井久 氏
- パネリスト 山梨学院大学名誉教授 椎名慎太郎 氏
(株)エコ・ビジョン・ブレインズ 代表取締役 田村孝次 氏
(株)船井総合研究所 地域ブランド創造チーム 栃尾圭亮 氏

○テーマ 「富士を振り返り明日を考える」(予定)
世界遺産としての富士山、富士五湖等の活用と保全について、専門家の意見を受けながら、参加者で共に考え検討する。

◇対 象 どなたでも ◇託児あり(11月4日までにご連絡下さい) ◇参加費 無料

●主催・問合せ先 富士河口湖町 政策局 0555-72-6023

無料調停相談会

法の日週間が、10月1日から始まります。この週間にちなんで、調停相談会を開きます。

- 相談日 10月12日(水) 午前10時～午後3時
- 内容 交通事故の損害賠償、土地・建物などの貸借、境界争い、扶養・離婚・相続問題、多重債務など
- 場所 富士吉田簡易裁判所(下吉田第二小前)
- 問合せ先 富士吉田簡易裁判所管内調停協会

社会保険労務士による無料相談会

- 日時 10月22日(土) 午前10時～午後4時
- 場所 富士吉田市民会館3階 市民ギャラリー
- 内容 年金、労働・社会保険、雇用保険、助成金に関する手続きや請求方法、労働問題に関する相談など
- 問合せ先 県社会保険労務士会事務局
TEL055(244)6064

法務局「なんでも無料相談所」

- 日時 10月16日(日) 午前9時～午後3時30分
- 場所 甲府地方法務局4階会議室(甲府市北口)
- 相談内容 被災地の土地や建物の登記に関する事、相続・売買・抵当権抹消等の不動産登記、会社等の登記、成人後見人制度、婚姻・離婚・養子縁組・親権等の戸籍、いじめ・虐待に関する事など
- アドレス <http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/static>
- 問合せ先 甲府地方法務局 TEL055-252-7153

移動県民相談

県民生活センターでは、県内各地へ担当相談員が出向いて「移動県民相談」を実施しています。

- 相談日 11月17日(木) 午前10時～午後3時
- 内容 法律相談(相続・金銭貸借・家族)、交通事故相談、消費生活相談
- 開催場所 富士吉田合同庁舎 3階会議室
- 問合せ先 山梨県県民生活センター
TEL055-223-1571

行政書士会による県下一斉無料相談会

相続、成年後見、法人設立、営業許認可など

- ◎対面での相談
- 相談日 10月15日(土) 午前10時～午後4時
- 開催場所 富士吉田市「下吉田コミュニティセンター」
富士吉田市下吉田886
- 問合せ先 山梨県行政書士会
TEL055-237-2601

消費生活 無料法律相談会

借金にお困りの方、一人で悩まないでください。早めの相談が解決の第1歩です。

- 相談日 10月12日(水) 午後6時～8時
11月 2日(水) 午後6時～8時
- 相談方法 「弁護士・司法書士、相談員等」による面談(1件30分以内)
- 内容 多重債務に関する相談
- 開催場所 山梨県県民生活センター
甲府市飯田1-1-20 JA会館5階
- 予約受付 TEL055-223-1366

業務開始5周年記念 法テラス山梨「出張無料法律相談」

- 相談日 10月17日(月) 午後1時～4時
- 内容 借金・離婚・相続など、民事・家事・行政事件に関する相談
- 開催場所 都留市保健福祉センターいきいきプラザ都留(都留市下谷2516-1)
- 予約 事前予約制 1人30分以内
※収入や預貯金が一定基準額以下の方
- 予約・問合せ先 法テラス山梨
TEL050-3383-5411

女性なんでも相談のお知らせ

今月の相談日

10月11日(火)・25日(火) / 11月8日(火)
(毎月第2・第4火曜日開催)

時間:午後1時30分～午後2時30分
場所:中央公民館 第2会議室

育児・心の悩み・身体の事など。お気軽にご相談下さい。
相談は予約制(無料)です。

問合せ・申込み先 企画課 [72-1129]



おくやみ(死亡)

おめでた(出生)

【8月15日から9月15日まで】

おめでた・おくやみ

長山ハナエ	小池健二	渡邊ふさ子	加藤一郎	渡辺久	小林恵津子	梶原功
84歳	84歳	80歳	86歳	77歳	73歳	83歳
長山初男	小池健	渡邊房夫	加藤鯉一	渡辺剛	小林和範	梶原義一
船津	船津	船津	船津	船津	船津	船津

届出人

中森日菜乃	三浦健	大崎輝夜	廣瀬瑚子	渡邊紗星	小河原瑞生	渡邊萌衣	坂本玲奈	渡邊朝日	渡邊沙彩	網倉識人	阿久戸里空	須藤湊大	渡邊波月	渡邊琥珀	安留龍佑
慎二	貢	一誠	祐市	瑞喜	裕二	佑樹	平舞	真樹	和紀	敬	慎吾	慎也	勝利	利巳	充雄
真奈美	貴美子	久美	萌	理恵	久美子	杏奈	舞	真由	久美子	理沙	友香里	弥奈	綾子	綾子	美佳
精進	勝山	勝山	勝山	勝山	河口	小立	小立	小立	小立	船津	船津	船津	船津	船津	船津

お父さん
お母さん

行政相談・心配ごと相談は 予約制です

相談者や効率的な相談のため、行政相談・心配ごと相談、弁護士相談は予約制になりました。10月20日の相談の予約は、10月17日(月)までに町役場企画課(72-1129)まで連絡してください。相談時間は、1人20分間とします。

実施日	行政相談・心配ごと相談		弁護士相談
10月20日(木)	町中央公民館	午前10時～午後2時	町中央公民館 午前10時～12時 足和田出張所 午後1時～3時
	勝山ふれあいセンター	午後 1時～ 4時	
	足和田出張所	午後 1時～ 4時	
	上九一色出張所	午後 1時～ 4時	

町の行政相談委員さんは、白壁 勝雄 72-0143 小佐野成太郎 83-2320
渡辺 秀樹 82-2424 渡辺袈裟司 87-2316

=県等の機関が行っている各種相談=

◆県民生活センター

県民生活相談 TEL055-223-1366
(行政・法律・交通事故・内職・住宅土地・労働)
甲府市飯田1丁目1-20 山梨県JA会館5階

◆山梨行政評価事務所

TEL055-252-1496
●曜日・時間 月曜日～金曜日(祝日除く)
午前8時30分～午後5時

◆富士・東部地域地方相談室

TEL0554-45-5038・7843
●曜日・時間 月曜日～金曜日(祝日除く)
午前8時30分～午後5時

■無料弁護士相談

毎月4回開設(午後1時～3時30分)
相談は予約制で、1人当たり30分
◆県民生活センター相談室(山梨県JA会館5階)
TEL055-223-1366

消費者及び多重債務問題の 相談は毎月第2木曜日です

◆消費者問題でお悩みではありませんか!

町では、多重債務など消費者問題でお悩みの方々からの相談に応じて、専門の相談員と弁護士が対応します。予約も受け付けいたします。
※相談上の秘密は固く守られます。

《相談内容》○借金、サラ金・クレジット問題相談 自らの収入で返済しきれないほどの借金を抱えお悩みの方々からの相談
○消費者問題相談 不当請求や悪質訪問販売など地域の消費生活に関し苦情やお困りのこと

相談日	消費者及び多重債務問題相談		弁護士相談(奇数月です)
10月13日(木)	町中央公民館	午後1時～午後3時	なし
11月10日(木)	町中央公民館	午後1時～午後3時	あり

○相談員 穂阪四郎 ○弁護士 (奇数月)
○相談場所 町中央公民館第2会議室 ○予約・問合先 企画課 72-1129

=他の機関が行っている消費者相談等=

◆法テラス山梨

TEL050-3383-5411

◆県民生活センター(山梨県JA会館5階)

県民生活相談 TEL055-235-8455
(テレフォンサービス消費専用)055-233-3399

◆富士・東部地域地方相談室

TEL0554-45-5038・7843

多重債務者相談強化キャンペーン2011

◆関東財務局甲府財務事務所多重相談窓口
TEL055-253-2261
FAX055-253-3310

●相談時間 月曜日～金曜日(祝日除く)
午前8時30分～12時、午後1時～4時30分

会場 中央公民館
日時 10月28日(金)
午前9時～午後4時
(12時から午後1時は昼休み)

「ねんきん定期便」相談会
問合所 富士吉田商工会議所
大月年金事務所
TEL0554-2213811

国民年金・社会保険相談所
日時 10月26日(水)
午前9時30分～午後4時
(12時から午後1時は昼休み)

人のうごき
9月1日現在の人口・世帯
人口 26,084人 (+22)
男 12,804人 (+7)
女 13,280人 (+15)
世帯 9,289世帯 (+20)

おしあわせに(結婚)

三浦 晋作	小林利仁	古屋 康弘	梶原 純一	太田 盛行	朝比奈 滋	渡辺 正壽	三浦 イツ子	倉澤 庄太	流石 眞生	中村 則子	小林 貞子	外川 美代治
古谷 美和子	西室 園子	園子 美枝	三浦 美佳	鯨岡紀美子	59歳	75歳	79歳	94歳	94歳	86歳	78歳	70歳
長浜 勝山	小立 小立	小立 小立	船津 船津	朝比奈花子	朝比奈花子	渡辺 洋文	三浦 良高	倉澤 勝重	流石 眞生	中村 則子	小林 貞子	外川 幸三
長浜 勝山	小立 小立	小立 小立	船津 船津	朝比奈花子	朝比奈花子	渡辺 洋文	三浦 良高	倉澤 勝重	流石 眞生	中村 則子	小林 貞子	外川 幸三

HAPPY WEDDING

第8回
富士河口湖町

いきいきみんなの町の
誕生祭

今年も開催します!

テーマは

絆2011

2011年10月23日(日) 朝9:30~
河口湖ステラシアター前広場

朝9時30分オープニング
「絆クッキー」プレゼント! (先着順・数量限定)

「絆メッセージ」を風船で飛ばそう!

メインステージで楽しい催し物いっぱい!

模擬店・体験コーナー多数出店

豪華協賛商品による大抽選会!

震災被災地に贈る「ひまわりの種」を集めます。
できるだけ沢山の皆さんの御協力をお願いします!

詳しくは10月21日の新聞折り込みで!

主催: いきいきみんなの町の誕生日イベント実行委員会
<事務局: 富士河口湖町役場 企画課 0555-72-1129>

休日・夜間の救急医の問い合わせ先 ☎23-4444 (富士五湖消防本部テレホンサービス)
平日 午後5時~、土曜日 12時から、日曜・祝祭日 午前8時~

「広報富士河口湖」は資源保護とリサイクル促進のため再生紙を使用しています。